



地域医療連携室だより  For you 
ほうゆう

令和3年5月発行（第35号）

令和3年度 春号

1. 新年度のご挨拶

令和3年も慌ただしく時間が過ぎ、気がつくとも新年度を迎えることとなりました。今年は桜の開花も例年より早く、4月の初めには散ってしまいましたが、新緑が日に日にまぶしくなっています。季節はいつもと変わらず移り変わっていきませんが、昨年から続くコロナ禍は変わることなく世界に暗い影を落とし続けています。

繰り返しやって来る新型コロナウイルス感染の波に対して、これまではマスク着用、手指消毒、外出自粛などの防御策を講じるほかありませんでしたが、感染症の特徴も少しずつ解明が進み、現在ではワクチン接種も始まっています。新型コロナウイルスとの戦いはまだまだ続きそうですが、明るい希望の光も見えてきています。来年の春は晴れ晴れとした気持ちで満開の桜が見られることを心から願っています。

コロナ禍にあっても、横浜ほうゆう病院は認知症疾患医療センターとして、これまで以上に地域医療に貢献できるよう一層努力をしていきたいと思えます。

横浜ほうゆう病院 院長 日野 博昭

当院は本年4月1日、21年目の年に入りました。つまり開院して20年が経過したことになります。10年ひと昔という言葉があります。当院の歴史はふた昔になりますね。時事通信社の2001年10大ニュースの第一位は、国内「小泉政権発足。構造改革がスタート」海外「米で同時多発テロ」でした。どちらもついこの前の出来事のように、本当に20年前？と疑いたくなります。20年経っても小泉元首相の人気は高く、飛行機がビルに追突する映像は鮮明に焼き付いているのではないのでしょうか。

当院の20年前は、開院したばかりで連日10名近い入院患者を受け入れ、目が回る忙しさだったことを覚えています。この間、当院は役割を果たしてこれたか、改めて振り返ることがあります。昔も今も、「認知症なら横浜ほうゆう病院」と言ってもらえる病院にするべく、模索の日日はこれからも続きます。

事務部長 前沢 恒一

横浜ほうゆう病院看護部長の原科です。

昨年は新型コロナウイルス感染症の対策に振り回された年でした。当院に入院中の認知症患者様は新型コロナウイルスに感染すると重症化しやすい高齢者の方が多くいらっしゃいます。そのため、「入れない」「うつさない」「うつらない」を合言葉に感染対策を行ってきました。

半面、「認知症介護研修会」「家族会」など地域の皆様との連携ができませんでした。そこで、この一年は「オンライン研修」「オンライン家族会」などが提供できるように環境を整え、『新しい地域との連携』を構築する年にしたいと思っています。

看護部長 原科 美津枝



2. 入院・外来受診のご案内

【入院治療】

一入院の対象となる方一

- ・認知症の周辺症状（徘徊、介護への抵抗、暴言など）でお困りの方
- ・上記の症状から施設やご自宅での生活にお困りの方
- ・ご家族の介護疲れ軽減の為に短期（2週間～1ヶ月程度）の入院を希望の方等

かかりつけ医がいる場合は紹介状のご用意をお願いしております。
事前にお話を伺い、病状を確認の上、入院予約をお取りします。

一入院費用一

- 医療費1割負担の方…18～20万円前後/月
 - 医療費3割負担の方…25～26万円前後/月
- （お持ちの限度額認定証等により入院費用には個人差がございます。
詳しくは直接お問い合わせ下さい。）

【鑑別診断・通院治療】

問診、画像検査、認知機能検査等を行います。
専門医がご本人を診察し、鑑別診断の結果についてご説明し、今後の治療方針を考えていきます。
<※MRI検査等、詳しい検査が必要な場合には、協力医療機関に検査の依頼をしております。>
一人ひとり丁寧に向き合うために、診察には十分な時間がかかります。
診療は【予約制】となっておりますので事前にお電話にてご連絡下さい。
（ご相談から1～2週間前後でご案内可能です。）

【看護相談外来】

認知症専門の看護師が療養生活上の相談に応じます。

<例>

- ・認知症と診断された後に必要なこと。
- ・認知症の症状への対応
- ・日常生活を整えるケア
- ・介護について
- ・介護サービスの活用等

外来日：平日のみ

9：45～12：30

相談時間：1回30分程度

費用：無料

【お問い合わせ先】

地域医療連携室

担当：今野^{いまの}・高橋^{たかはし}

TEL045-360-8787

（代表番号になります。）

初めての相談とお伝え下さい。）

3. 免疫力アップメニュー 第3弾

今回は飲む点滴“甘酒”を使ったレシピをご紹介します！

甘酒には腸内環境を整え、免疫力を上げたり疲労回復、便秘改善、血行促進などの効果があるとされています。これから暑くなり、食欲が低下した時や、風邪の時にもおすすめです。
お試し下さい！



甘酒フルーツスムージー(2人分)

甘酒 100ml 牛乳 100ml バナナ 1本
冷凍いちご・ブルーベリー・マンゴーなど
3～5個（バナナも冷凍したのを使うとシェイクのようになります）
全ての材料をミキサーに入れて滑らかになるまで回して、出来上がりです♪

入院患者様へのご面会は現在見合わせていただいております。皆様のご協力・ご理解を感謝致します。
再開については未定ですが、決定次第ホームページ等でご案内いたします。よろしくお願い致します。

*次号（春号）は8月頃の発行を予定しています。

本たよりにについてのご意見・ご要望は地域医療連携室までお願い致します。



特定医療法人社団鵬友会
横浜ほうゆう病院

—認知症疾患専門病院—

〒241-0812 横浜市 旭区 金が谷 644-1

TEL：045-360-8787(代) FAX:045-360-8788

ホームページ：<http://www.hoyukai.org/yokohama-hoyu/>

地域医療連携室 担当：今野 高橋